

トマトの漫才師がM-1を目指す！ NON STYLE石田が原案のトマトの漫画が完成！

【「トマト漫才師 下川はるかエイト～NON STYLE石田の弟子になる～」
配信スタートのご案内】



この度、NON STYLE石田明が原案を務める、トマト漫才師「下川はるかエイト」が下川町の職員とM-1グランプリを目指す異色の漫画が完成しました。6月22日(水)より、しもかわ観光協会公式Twitterや下川はるかエイト公式Instagramで配信します。漫画の連載を記念し、フルーツマト「はるかエイト」等が当たるSNSキャンペーンも実施します。

本作では、トマトの妖精「はるか」と「エイト」が、NON STYLE石田明に弟子入りし、M-1挑戦を目指します！さらに、彼らをスターにしようと奮闘する下川町の職員も登場。トマト・職員・芸人という異色な組み合わせの5人が、M-1出場を目指し、ドタバタコメディを展開します。

この漫画は2018年からスタートした、北海道下川町と吉本興業のSDGs推進における包括連携協定プロジェクトの一環として制作されました。昨年は第1弾として、NONSTYLE石田明も監修として参加し、4コマ漫画を全42話で制作・配信。下川町で栽培されるフルーツマトの「はるか」と「エイト」が、駆け出しの漫才師として、リズムの良い漫才の掛け合いに乗せ、時事ネタやトマト栽培あるあるに触れ、真っ赤に熟れる（売れる）ことを夢見るストーリーは大きな反響を呼びました。

過去には、2019年にオリジナル新喜劇「しもかわ森（しん）喜劇」を町民の皆様と作り上げたほか、昨年7月には、品川ヒロシ監督による下川町を舞台とした映画「リスタート」が公開しております。

皆様方におかれましては、「エンターテインメント」と「ローカル」の力で地方創生を目指す本取り組みにご賛同いただき、是非こちらのコンテンツをご紹介しますよう、ご検討のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。



<NON STYLE石田コメント>

この度、トマト漫才師・下川はるかエイトと僕との物語を書かせてもらいました。とてもキュートなキャラクターたちがおもしろおかしく夢に向かってがんばります。仕事帰りや学校帰り、夜眠る前にでも読んで癒されてください。

【本件に関するお問い合わせ】

吉本興業株式会社 プロモーション統括室 楠

Tel:03-3209-8256 携帯:080-2424-9133 Email:kusunoki.hideshi@yoshimoto.co.jp



コンテンツ概要

「トマト漫才師 下川はるかエイト～NON STYLE石田の弟子になる～」概要

■タイトル 「トマト漫才師 下川はるかエイト～NON STYLE石田の弟子になる～」

■原案 NON STYLE石田

■絵 新星エビマヨネーズ

■あらすじ

北海道下川町の名産フルーツトマトをPRする為、下川町の職員、佐々木と米田は、フルーツトマトのパペット「はるか」と「エイト」をもって吉本興業を訪問。M-1の優勝者であるNON STYLE石田明に弟子入りを志願する！突然の出来事に戸惑う石田にしつこく食い下がる内、パペットのはずの「はるか」と「エイト」が勝手に喋りはじめた…!?

■新星エビマヨネーズ プロフィール

鹿児島県出身。漫画家、イラストレーター。
SNSを中心に短編漫画やイラスト作品を公開。
Twitter : @shinsei_ebimayo
pixiv : <https://www.pixiv.net/users/1987622>



■配信スケジュール 2022年6月22日（水）から毎週(月)(水)(金) 12時配信

■配信メディア 「しもかわ観光協会」公式Twitter <https://twitter.com/nposhimokan>
「下川はるかエイト」公式Instagram <https://www.instagram.com/harukaeight/>

■公式サイト https://www.town.shimokawa.hokkaido.jp/fruit_tomato/

■下川町コメント

北海道下川町の夏と冬の寒暖差は60度以上、その寒暖差により栽培された糖度8度以上のフルーツトマトは、甘みだけでなく、旨味も凝縮した、まるで果実のような甘い「トマト」となります。農家さんの努力の積み重ねによって、美味しさは安定し、年々おいしさは向上しております。SDGs連携協定を締結しております吉本興業様と共同制作いたしました漫画と共にフルーツトマトをご笑味ください。

4コマ漫画「トマト漫才師 下川はるかエイト」も単行本化が決定！

第2弾の完成を記念し、昨年制作・配信された4コマ漫画「トマト漫才師 下川はるかエイト」の単行本化が決定！全42話の4コマ漫画に加え、下川町産のフルーツトマトの魅力や、漫画が生まれるまでのヒストリーを紹介するコーナーも掲載しております。こちらの単行本はECサイト、ふるさと納税の返礼品として商品を購入された方にプレゼントされます。

■タイトル 4コマ漫画「トマト漫才師 下川はるかエイト」

■全42話

■作 遠藤敬 ■絵 新星エビマヨネーズ

■監修 NON STYLE石田

■あらすじ

北海道下川町の実在するフルーツトマト「はるかエイト」が、「トマト漫才師・下川はるかエイト」として4コマ漫画化！下川町で栽培されるフルーツトマトの「はるか」と「エイト」が、駆け出しの漫才師として、リズムの良い漫才の掛け合いに乗せ、時事ネタやトマト栽培あるあるに触れ、真っ赤に熟れる（売れる）ことを夢見るストーリー。



【本件に関するお問い合わせ】

吉本興業株式会社 プロモーション統括室 楠

Tel:03-3209-8256 携帯:080-2424-9133 Email:kusunoki.hideshi@yoshimoto.co.jp



キャンペーン情報

下川はるかエイトSNSキャンペーン 概要

下川はるかエイトSNSキャンペーン
キャンペーン期間：6/22(水)～6/28(火)

STEP 1 2つのアカウントをフォロー
しもかわ観光協会 @nposhimoka
下川はるかエイト【公式】 @harukaeight0607

STEP 2 対象ツイートをリツイート
※下川はるかエイト【公式】@harukaeight0607から
6/22(水) 12:00頃に投稿されるキャンペーン投稿

応募してな～

当選商品 抽選で合計30名様に商品が当たる!!
フルーツマト「はるかエイト」1kg相当 20名様
下川はるかエイトグッズ 10名様

北海道下川町産のフルーツマト「はるかエイト」1kg相当や「下川はるかエイト」オリジナルグッズなどが抽選で30名様に当たる「下川はるかエイトSNSキャンペーン」を実施します。

■キャンペーン期間

2022年6月22日(水)～6月28日(木)

■応募方法

STEP1 しもかわ観光協会twitterアカウント (@nposhimoka) と
下川はるかエイト公式twitterアカウント (@harukaeight0607) をフォロー

STEP2 下川はるかエイト公式twitterアカウント (@harukaeight0607) から
2022年6月22日(水) 12:00頃に投稿するキャンペーンツイートをリツイート

■当選商品

フルーツマト「はるかエイト」1kg相当 ……20名様
下川はるかエイト オリジナルグッズ ……10名様



■当選通知

抽選後、当選者には下川はるかエイト公式twitterアカウント (@harukaeight0607) からDMで通知します。

■下川はるかエイトからのコメント

どうも～！下川はるかエイトです。今年も農家さんに大切に育てられた僕たちの後輩が、あま～く美味しく育ちました。いつも応援してくださっている皆さまにぜひ食べてもらって、美味しさを知ってほしいな～。皆さまからのたくさんの応募を待ってます～！

JA北はるか フルーツマト「はるかエイト」商品情報



北海道下川町は、夏と冬の温度差が60℃以上といった寒暖差の激しい地域です。その気候で作られた農産物は甘みが強く、水分が豊富でみずみずしく、「はるかエイト」という名の通り、糖度センサーにより糖度8度以上のトマトを厳選したフルーツマトです。果物みたいに甘いマト！一度ご賞味下さい。

価格 4,600円/箱・8～12玉 (送料・消費税込み)

販売サイト Hokuren Green +Plus
(商品掲載は6月中旬頃予定)

URL <https://www.hokuren-greenplus.jp/shopdetail/00000000713/ct39/page1/recommend/>

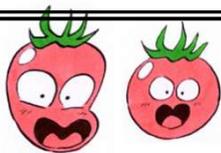
【本件に関するお問い合わせ】

吉本興業株式会社 プロモーション統括室 楠

Tel:03-3209-8256 携帯:080-2424-9133 Email:kusunoki.hideshi@yoshimoto.co.jp



フルーツトマト情報



下川町フルーツトマト キャンペーン 概要 下川町フルーツトマトの魅力



北・北海道に位置する冷涼で自然豊かな大地、北海道下川町。冬にはマイナス30℃にも達する厳しい自然が、フルーツトマトの豊かな恵みを育みます。昼夜の寒暖差も大きく、寒暖差によって糖度が非常に高く、まるで果実のような「トマト」が育ちます。濃縮されたトマトの実は旨みと甘み、程よい酸味が絶妙の味になります。一般的なトマトの糖度は4～5度ですが、下川町のフルーツトマトは7～9度とほぼ倍にまで上がります。夏、特に7月～8月は、本州より南の地域ではトマトに味が乗りきらないのですが、昼夜の寒暖差が大きい北海道ではちょうど最盛期になります。

“糖度8%” 甘さの秘訣①「昼夜の寒暖差」

下川町の2月の気温がマイナス30℃ですが、ハウスの中は暖かく、トマトの苗はぬくぬく成長します。

5月～6月は、朝は一桁の気温からお昼頃には20℃以上になることも多く、この昼夜の寒暖差は農作物に良い影響を与え、トマトは甘みが強く、みずみずしいフルーツトマトとなります。



“糖度8%” 甘さの秘訣②

「水量を極端に抑えた栽培法」

トマトはもともと南米のアンデスが原産。冷涼で水が少なく、土地も荒れています。しかしトマトはほとんど水がない状態、栄養もない厳しい環境の方が美味しく育つと言われていました。下川町のフルーツトマトも、枯れてしまうギリギリの環境の中、トマトの潜在的に持つ生命力を發揮させるために頭も気も使いながら惜しみない愛情そそぐからこそ、その甘みへと繋がるのです。

“糖度8%” 甘さの秘訣③

「道内初の光センサー選別機で 糖度8%以上のものだけ選別」

JA北はるか、道内初の光センサー選別機によって糖度8%以上の安定した品質のものが全国各地に出荷されており、夏場の出荷量は道内一となっております。灌水量を極端に抑えた栽培法によって甘みや旨みの凝縮されたフルーツトマトはなんとイチゴ並みの糖度となります。



【本件に関するお問い合わせ】

吉本興業株式会社 プロモーション統括室 楠

Tel:03-3209-8256 携帯:080-2424-9133 Email:kusunoki.hideshi@yoshimoto.co.jp

北海道・下川町×吉本興業 「SDGs推進における包括連携協定」これまでの歩み

下川町×吉本興業 これまでの取り組み 概要



●下川町×吉本興業 SDGs推進における包括連携協定のはじまり

2017年12月に発表された第1回「ジャパンSDGsアワード」(SDGsの達成に向けて優れた取り組みを行っている企業・団体などを政府が表彰)で、最高賞にあたるSDGs推進本部長(内閣総理大臣)賞を受賞した北海道下川町と、特別賞にあたるSDGsパートナーシップ賞を受賞した吉本興業は、2018年7月よりSDGs推進における包括連携協定を結び、「プロジェクト“下川町株式会社”」をスタートさせております。

●「しもかわ森喜劇」の取り組み

下川町の皆様と一緒に“Made in 下川町”で取り組むオリジナル新喜劇「しもかわ森喜劇(しんきげき)」を制作し、2019年10月に下川町公民館にてお披露目公演を開催。「しもかわ森喜劇」はセットや衣装づくりから公演までの一連の制作を下川町民が行い、お子様から年配の方まで数多くの稽古を積み重ね公演を成功させ、エンターテインメントの力で町おこしを達成したこれまでに例のない取り組みとなりました。



●映画「リスタート」の取り組み

「ドロップ」「漫才ギャング」など数々のヒット映画を生み出した、芸人でもあり映画監督でもある品川ヒロシが2019年8月、下川町をロケ地に映画「リスタート」の撮影を実施。下川町民100名を超えるエキストラ出演、朝昼晩の食事の振る舞いなど、下川町の皆様の温かい心づかいが映画作りを支えてくれました。映画「リスタート」は2021年7月に全国35館で公開され、逆境に負けない主人公と、それを支える家族や仲間との絆、そして美しい下川町の自然が織りなす温かいストーリーは、大きな反響を呼びました。



【本件に関するお問い合わせ】

吉本興業株式会社 プロモーション統括室 楠

Tel:03-3209-8256 携帯:080-2424-9133 Email:kusunoki.hideshi@yoshimoto.co.jp